

地下野因真因領小とつと私懇因二千

石込分ら興ふ家譜○今の小普請指葉
人膳正頼る祖より

河勢守正名ハ佐後守正成る十男より

家譜くくめ權佐とつふ

大猷院殿小はへ奉る寛永寛永五年

五月兄指葉八左衛門正次死せし時其子市

五郎正徳知推るよりくハ父正成る請ま

うひしひとよりて正次ら美濃因青

野ハ米地五千石と正名たまひりて寄

合と列々同十八年四月仰成るあり

甲府城と守衛家譜正保二年六月仰

小よりて後草觀音堂造立ハ奉り

とつとじ慶安三年十一月清書院ハ番

頭とあり同四年八月叙爵法日記子孫石見

守正休貞享元年故あり
く家た中